



放射線相談室だより 38号

平成30年2月15日

1

今、家にある線量計って…



先日、町からお配りしている線量計の回収と来年度の貸出に関するチラシをお配りしました。ところで、DシャトルとDOSEeのちがい、覚えていらっしゃいますか？今回は、線量計についておさらいしましょう。

Dシャトル

専用の機械で読み取ると、1時間ごとの被ばく量がわかります。



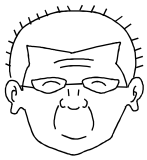
約1年間の測定ができるので、充電は不要です。

DOSEe (ドーズイー)

今いる場所の1時間当たりの放射線量がわかります。また、使用期間中の、合計の放射線量がわかります。



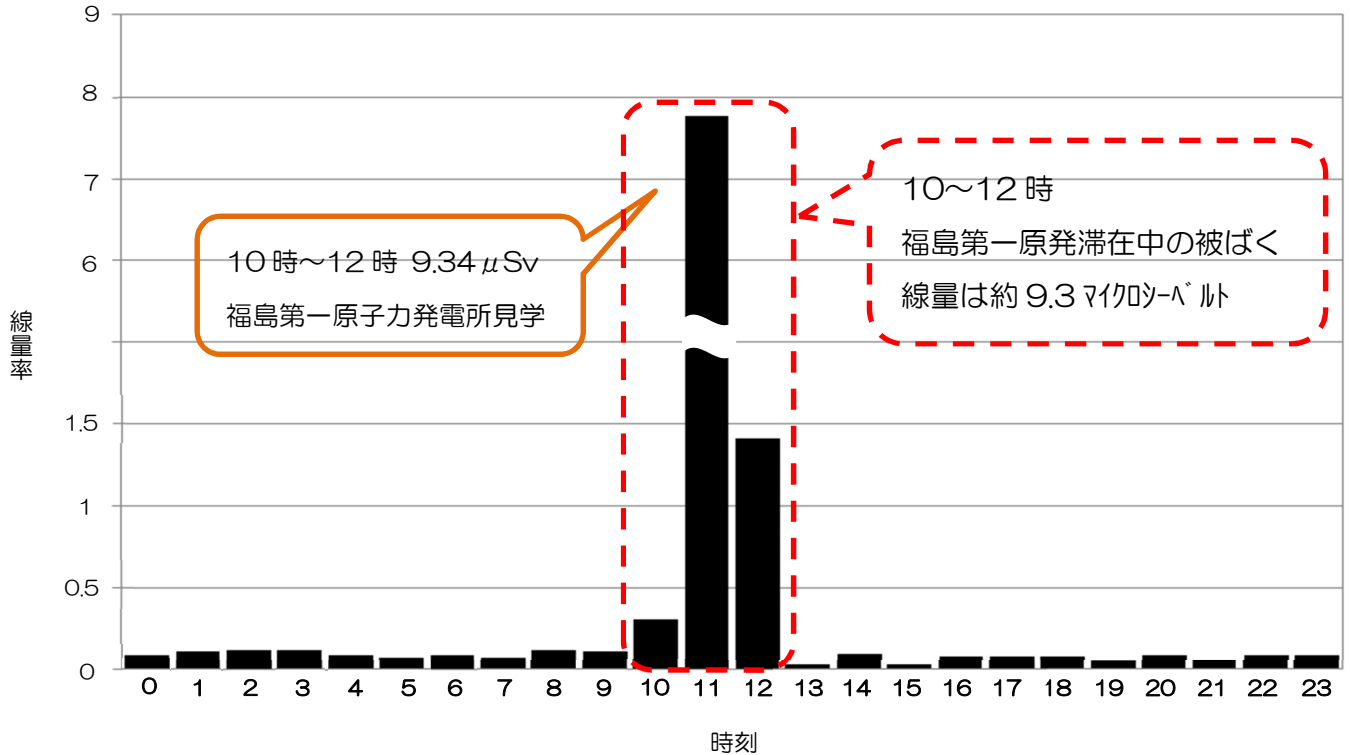
使用するときは、充電をしてからご利用ください。



私が福島第一原発を見学した日にDシャトルではかった私の被ばく線量を見てみましょう。

〔1時間当たりのマイクロシーベルト〕

この一日の被ばく線量は、約 11.1 マイクロシーベルト



Dシャトルでは、時間ごとの線量が記録されているので、どこにいたかの記録をつけておけば、その場所での被ばく量がわかります。みなさんも、気になる場所にいるときの線量を実際に見てみてください。

DOSEeとDシャトルの、どちらも、1年に1回のチェックが必要です。
返却と貸出の受付は放射線相談室で行います。

貸出予定

Dシャトル
5月頃

DOSEe
7月頃

食品のモニタリング結果総括表 (平成30年1月実施分)

【基準値】: 一般食品 100Bq/kg 牛乳・乳幼児製品 50Bq/kg 飲料水 10Bq/kg

規制のない食品	検査数	基準値未満	基準値以上	備考 (基準値以上の品目)
野菜	1	1	-	
根菜・芋類				
山菜・きのこ				
果物	2	2	-	
穀類				
種実類				
魚介類	1	1	-	
加工食品				
飲料水				
その他(肉類など)	1	-	1	イノシシ肉
総検査数	5	4	1	

食品モニタリング結果の詳細については、公民館1階の放射能簡易分析センターと放射線相談室に置くほか、広野町ホームページに掲載しますのでご利用下さい。

右のQRコードを読み取ったあと、東日本大震災→放射線量・除染関連→放射線量情報の項目の中の「食品モニタリング」をクリックしていただくと見ることができます。



場 所 公民館1階 放射能簡易分析センター
曜 日 月曜日から金曜日(祝日を除く)
受付時間 午前8時30分～午後4時30分まで

広野町各地区の放射線量

平成30年2月14日13時30分現在(天候:晴れ)の町内各地区代表的な個所のモニタリングポストの数値をお知らせします。

測定箇所	放射線量率(μSv/h)	測定箇所	放射線量率(μSv/h)
広野小・中学校	0.10	広野町役場	0.11
広洋台地区集会所	0.11	高速バス利用者駐車場	0.16
ニツ沼公園 ^{注2}	0.09	上田郷橋付近 ^{注1}	0.16
長畑地区集会所	0.12	北沢複合交差点	0.16
小滝平浄水場 ^{注2}	0.09	県道広野～小高線沿	0.17
ふたば未来学園高等学校	0.07	仮置場	0.09

注1 平成29年3月設置

注2 ニツ沼公園、小滝平浄水場のモニタリングポストは現地ではnGy/h(ナノグレイ毎時)で表示されていますが、μSv/h(マイクロシーベルト毎時)に換算して掲載しています。

最近の出来事

福島第一原子力発電所の現状等に関する 意見交換会に参加しました

1月30日（火）、福島第一原子力発電所周辺自治体の放射線相談員、自治体職員等を対象とした意見交換会が開催されました。



広野町では、相談室が地区の集いの方々を対象に福島第一原発視察を行い、参加者の原発に対する不安の軽減に貢献していることを報告してきました。他の自治体では、視察を行っていない、または、回数が少ないということで、広野町の先行した取り組みが、他の自治体へも広がっていくと良いと思います。



発行者

広野町放射線相談室

080-9252-4773

広野町健康福祉課放射線健康相談係

0240-27-2113